

# 平成24年度第1回二次電池セミナー

## 技術講演会開催のご案内

主催 愛知県  
後援 公益財団法人科学技術交流財団  
愛知工研協会

低炭素化社会の実現やエネルギー事情の大きな変化を受け、二次電池・蓄電デバイスへの社会的関心がこれまでになく高まっており、グリーンイノベーションの中心的課題として二次電池の研究が活発に進められています。

このたび、県では県内の二次電池関連産業の振興を図ることを目的に、二次電池セミナーを開催します。

本セミナーでは、二次電池の最先端の開発に携わる研究者から、電池の開発・製品化に重要な役割を果たす電池の劣化評価・安全性評価などの二次電池評価解析技術や、大型蓄電システムへの適用が期待されている固体電解質を利用した全固体電池の開発状況と今後の展望について詳しく解説していただきます。

多数の皆様のご参加をお待ちしております。

【日 時】平成24年11月14日(水) 13時30分から16時30分まで

【場 所】ウインクあいち 18階 公益財団法人あいち産業振興機構セミナー室  
名古屋市中村区名駅4丁目4-38

### 【プログラム】

講演1【13:30～15:00】

#### 「二次電池評価解析技術について」

株式会社コベルコ科研 技術本部高砂事業所電池技術室長 栗栖 憲仁 氏

リチウムイオン電池はハイブリッド自動車などの移動体用や電力貯蔵用の定置型用など、関心の高まりとともに重要性が大きくなってきています。また大型化に伴い、これまで以上に、電池部材の評価解析、電池の劣化解析や安全性評価など、電池評価解析が重要となっています。本講演では、二次電池の試作評価から規格/限界性試験等の安全性評価を中心に、物理解析を含め、二次電池評価解析技術について解説します。

講演2【15:00～16:30】

#### 「固体電解質を利用した全固体型蓄電池の開発と課題」

名古屋工業大学 物質工学専攻 准教授 中山 将伸 氏

リチウムイオン電池は携帯機器電源として広く普及しており、将来的には電気自動車やスマートグリッド・システムに欠かせない大型蓄電池への適用が模索されています。その観点で、固体電解質を利用した全固体電池は大型用途に適した電池システムです。本講演では固体電解質材料の開発および全固体電池の構築にかかわる計算および実験の研究成果を合わせて紹介し、今後の展望と課題について説明します。

- 申込方法 下記の参加申込書にご記入の上、FAXにてお申し込みください。受講票は発行しません（特に連絡がない場合はご参加いただけません）。
- 申込期限 平成24年11月13日（火）なお、定員(70名)になり次第締め切らせていただきます。

■受講料 無料

■交通のご案内

- 電車をご利用の場合  
（JR・地下鉄・名鉄・近鉄）名古屋駅より  
・JR名古屋駅桜通口から  
ミッドランドスクエア方面 徒歩5分  
・ユニモール地下街 5番出口 徒歩2分  
※公共交通機関をご利用ください



■問合せ先

- あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター化学材料室  
松原 TEL (0566) 24-1841
- 愛知県 産業労働部 産業科学技術課 技術振興第一グループ  
河瀬 TEL (052) 954-6350

## 平成24年度 第1回二次電池セミナー申込書

平成 年 月 日

申込先 産業技術センター FAX 0566-22-8033

ふりがな			
貴社名			
所在地	〒	TEL	
		FAX	
ご所属	ご氏名	メールアドレス	センターニュースの新規配信希望の場合チェックして下さい
			<input type="checkbox"/>
			<input type="checkbox"/>
			<input type="checkbox"/>

※お申込みいただいた宛先に、講習会などの案内をお送りすることがありますが、送付を希望されない場合は下記の口をチェックをご記入願います。

案内送付を希望しない